

はらまちにっせき

原町赤十字病院広報誌 No.23



令和6年能登半島地震 原町赤十字病院 救護派遣と活動の記録
新任医師紹介
新任看護部長挨拶 看護部長 嶋村洋子
きり絵画家大塚久枝様より病院へ作品2点を寄贈
第2回日赤フォーラム開催告知

令和6年能登半島地震 原町赤十字病院 救護派遣と活動の記録

1月1日(月)

院内災害対策本部設置 情報収集等

1月10日(水)～1月14日(日)

赤十字救護班(7名)を珠洲市に派遣
避難所のアセスメント、巡回診療等

2月11日(日)～2月15日(木)

赤十字救護班(7名)を珠洲市に派遣
避難所のアセスメント、巡回診療等

2月24日(土)～2月28日(水)

赤十字救護班(7名)を珠洲市に派遣
避難所のアセスメント、巡回診療等

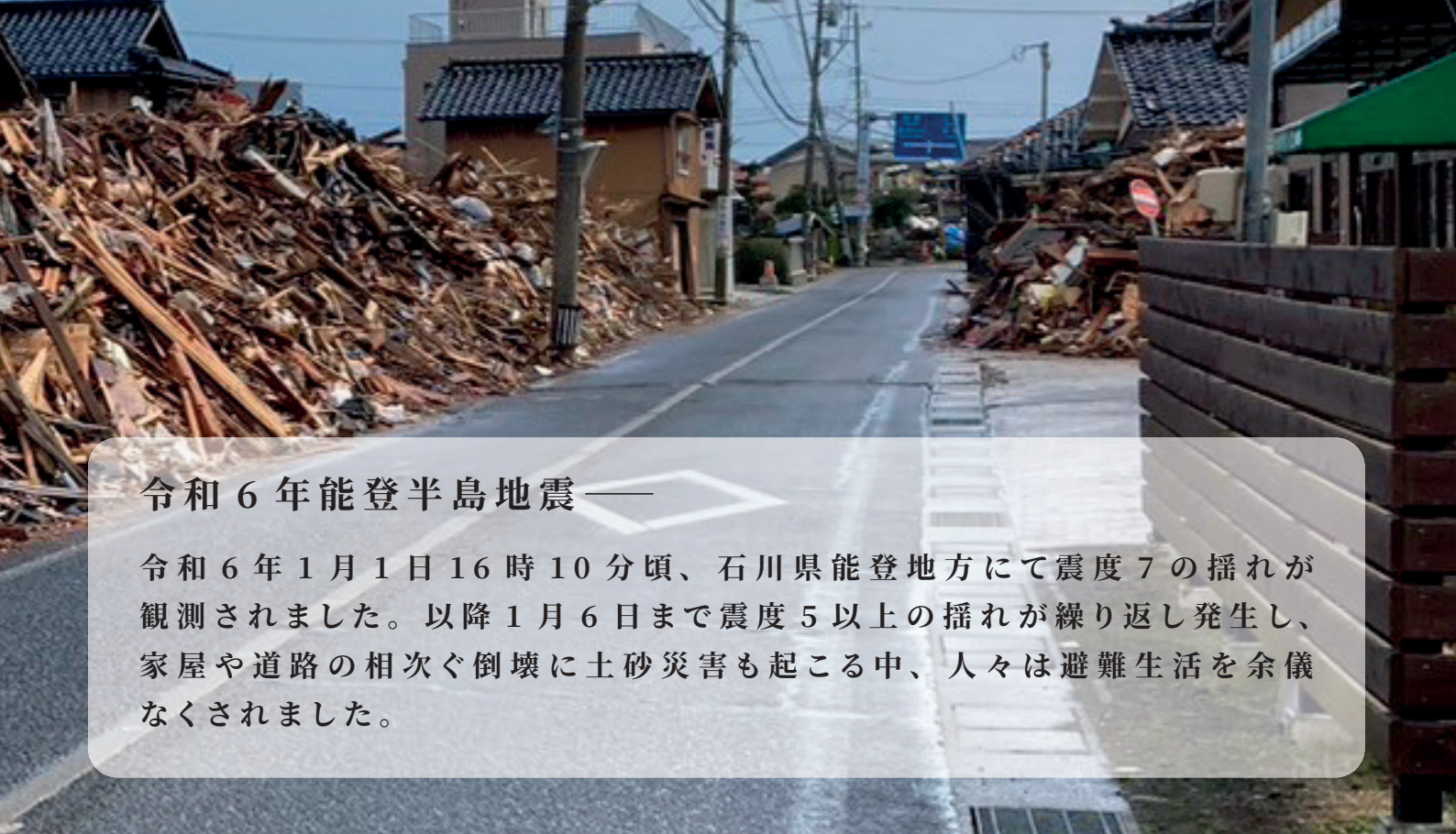
3月4日(月)～3月11日(月)

こころのケア要員(1名)を石川県に派遣

避難所のアセスメントとは？

避難所の生活状況を確認し、医療ニーズの把握をすることです。避難者数やライフラインの有無だけではなく、過密度や室温、プライバシーが保たれているかどうか等も確認します。また、手洗い環境やトイレの状態なども細かく見て回ることによって避難所での健康を維持するためのアドバイスも行います。日赤救護班が実施したアセスメントで収集された情報は、DMATやDPATなどの活動にも活かされ、被災地の医療支援に広く役立てられました。





令和6年能登半島地震——

令和6年1月1日16時10分頃、石川県能登地方にて震度7の揺れが観測されました。以降1月6日まで震度5以上の揺れが繰り返し発生し、家屋や道路の相次ぐ倒壊に土砂災害も起こる中、人々は避難生活を余儀なくされました。



整形外科部長 齋藤 健一

我々第3班の活動時期は、昼間の巡回診療時に避難所にいる被災者の方はほとんどおらず、みなさんお家の片付けや仕事に出かけていました。一見すると地震で止まった時間が少しずつ動き始めているように感じるのですが、実際に目の前に広がる能登半島地震が残した悲惨な光景は想像をはるかに超えていました。大切なものを失い、行先の見えない暗闇の中にいる被災者の方々の悲痛な思いは計り知れません。この被災地の復興には多くの時間がかかるでしょう。全国からの心温かい支援が被災者の方々の生きる力となります。ひとりでも多くの方が一日も早く笑顔を取り戻せるように、今後も出来る限りの支援活動を継続しなければと感じました。

赤十字に入社して7年目ですが、初めて救護班派遣に参加しました。常日頃から災害救護の訓練は受けていましたが、実際の派遣となると自分に務まるのか不安でした。被災地では倒壊した住宅や潰れた車を目の前にして言葉を失いました。水道や道路は未だ復旧していない場所も多く、避難所生活はいつ終わるのかわからない状況です。巡回診療や避難所アセスメント等の活動はチームのメンバーと助け合いながら、また先輩から教わりながら、無事に次のチームへ引き継ぐことができました。



経営管理課 主事 岩淵 真太郎





新任看護部長挨拶

看護部長 嶋村 洋子

令和6年4月1日より、剣持前看護部長の後任として看護部長を拝命致しました嶋村洋子と申します。地域の皆様におかれましては、日頃より原町赤十字病院の運営に対してご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

原町赤十字病院は、昭和27年に診療所として開設され、今年度で72年目を迎える歴史ある病院です。吾妻地域の中核病院として「思いやりのある患者様本位の医療を推進し、地域社会に貢献する」との病院理念のもと、「思いやりのある看護」や「地域社会に貢献できる」人材の育成に取り組んでおります。

現在、吾妻地域では人口は5万人を下回り、高齢化率は41%を超えています。更に今後は20年間で約2万人の人口減少が見込まれており、医療現場で働く人材の確保や病院運営などについて、更に厳しい状況を迎える事が予測されています。このような状況の中で、地域の中核病院として、地域から何を望まれていてどんな医療を提供すべきか、生き残りをかけて真剣に取り組んでいかなければならないと考えております。

少々厳しいお話をいたしました。最後に日本赤十字社の使命について触れたいと思います。赤十字は「私たちは苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります」という使命のもと医療に携わっています。看護部長として、患者様やご家族に関わる職員一人ひとりが、患者様のいのちと健康、尊厳を守り、やりがいと誇りを持って職務を全うできる組織を創りあげる事ができるよう、努力していく所存です。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



一緒に働いてみませんか？ 原町赤十字病院看護部では看護師、看護助手を募集中です。

看護師（正・准）

救急外来から入院、訪問看護まで幅広く様々な医療を行っており、確かなスキルが身につきます。

- ・ 新卒、既卒は問いません
- ・ 教育体制充実、資格取得サポートも
- ・ ブランクがある方でも大歓迎です

育児中や介護中などで短時間しか働けないなど、ご相談ください。

看護助手

患者様の身の回りのお世話が主なお仕事です。

たくさんの“ありがとう”をもらえるやりがいのあるお仕事です。

- ・ 資格がなくてもOK
- ・ バノコンスキルは不要
- ・ 身体を動かすのが好きな方向き

10代から60代まで幅広い世代が一緒に働いています。

興味のある方は下記へお電話いただくか、右のQRコードよりメールでご連絡ください。

原町赤十字病院 総務課 採用担当宛 0279-68-2711 平日8:30-16:30



新任医師紹介



総合診療科

く り ば ら ゆ う き
栗原 勇希

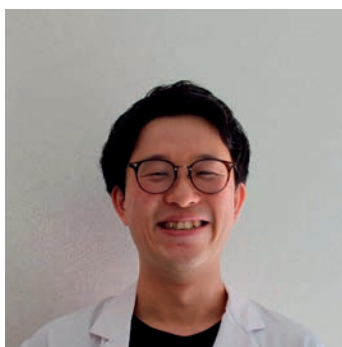
出身地：群馬県 趣味：スポーツ観戦 特技：野球、テニスなど
地域の皆様のお役に立てるように頑張ります。
少しでも気になることがございましたらお気軽にご相談ください。



内科

だ い く て つ や
大 句 哲 也

出身地：石川県珠洲市 趣味：旅行とおいしいお酒 特技：統計など数的処理
地域の皆様の健康を支えられるよう、誠心誠意、診療に当たってまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



内科

な か た に だ い す け
中 谷 大 輔

出身地：埼玉県川越市 趣味：ゴルフ 特技：長時間の息子の抱っこ
半年間と短い間ですが、原町の医療に少しでも貢献できるように頑張ります。
どうぞよろしくお願いします。

4月から皮膚科の診療体制が変わります

	月	火	水	木	金	土
午 前	井 上 (予約制)	—	内 山	—	—	—
午 後	龍 崎	—	—	—	—	—

医師の都合により急遽休診となる場合がございます。

受診前にホームページでご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。

0279-68-2711 8:30-16:50





きり絵画家大塚久枝様より病院へ 作品 2 点を寄贈

左「夏の日の午後」 右「信州、梓川のほとり」

2024 年 1 月 29 日、東吾妻町出身の「きり絵画家」大塚久枝様より、作品 2 点を寄贈していただきました。寄贈作品は、茨城県内の水辺を表現した「夏の日の午後」（写真左）長野県を流れる梓川と焼岳を描いた「信州、梓川のほとり」（写真右）。

" 病院を訪れる方々の気持ちが少しでも和んでくれたら嬉しい " と作品には緑の多いものを選んでくださいました。

寄贈式には東吾妻町の中沢恒喜町長にもご同席いただきました。

きり絵は 2 階の外科外来前に展示されております。ご来院の際にはぜひご鑑賞ください。



吾妻の医療を支えて70年

第2回

原町日赤フォーラム

2024 4.20 (土)

13:00

参加無料

開催決定

今回のフォーラムでは赤十字の使命「災害救護」をテーマにお話しさせていただきます。

会場は東吾妻町役場です。

詳細はお問い合わせください。



会場:東吾妻町役場